

家計基準計算書 【記入例】

申込者氏名 **長岡 太郎**

Excelで網掛けの欄に必要な事項を入力すると、判定結果が出ます。Excelはホームページからダウンロードできます。
Excelが使用できない場合は、①～⑨について手書きで記入し、計算してください。

①扶養している子どもの人数を入力してください。 3人以上子どもを扶養している場合、3人目から子ども1人につき40,000円を控除します。 (例：子ども3人の場合・・・40,000円、子ども4人の場合・・・80,000円)	3 人	控除額 40,000 円
②ひとり親世帯ですか。 該当する場合、40,000円を控除します。	はい又はいいえ はい	控除額 40,000 円

生計維持者1人目

③課税証明書の「課税標準額」を入力してください。	2,000,000 円
④課税証明書の「市民税調整控除額」を入力してください。	1,500 円
⑤貸与額算定基準額 (100円未満切り捨て) (③課税標準額) × 6% - (④市民税調整控除額) - (①多子控除) - (②ひとり親控除)	118,500 円

生計維持者2人目

⑥課税証明書の「課税標準額」を入力してください。	0 円
⑦課税証明書の「市民税調整控除額」を入力してください。	0 円
⑧貸与額算定基準額 (100円未満切り捨て) (⑥課税標準額) × 6% - (⑦市民税調整控除額)	0 円
⑨貸与額算定基準額 合計 (⑤+⑧)	118,500 円

判定結果 (⑨貸与額算定基準額が189,400円以下であること)

基準を満たしています

課税証明書サンプル

市民税・県民税 所得・課税証明書									
課税地		氏名						生年月日	
所得等の種類及び金額 (円)		所得控除の内訳及び金額 (円)		扶養該当		税額等の内訳及び金額 (円)			
給与 (調整控除後)	■■■■	社会保険料控除	■■■■	同一生計配偶者	無	税額控除前所得割額	■■■■		
以下余白		基礎控除	■■■■	特 定	0人	調 整 控 除	1,500		
		以下余白		老 人	0人	**以下余白**			
				(うち同居老親等)	0人				
				そ の 他	0人				
				16歳未満扶養親族	0人				
				特別障害	0人	所 得 割 額	■■■■		
				(うち同居)	0人	均 等 割 額	■■■■		
				その他障害	0人	税額控除前所得割額	■■■■		
				本人該当		調 整 控 除	■■■■		
				特別障害	無	**以下余白**			
				その他障害	無				
				ひとり親	無				
				勤労学生	無				
合計所得金額	■■■■			課税標準額 (円)		所 得 割 額	■■■■		
繰越損失額	0			総合課税分		2,000,000	均 等 割 額		
総所得金額等	■■■■	所得控除合計	■■■■	分離課税分		0	年 税 額		
給与収入金額 (一般)	■■■■								
給与収入金額 (専従)	0								
公的年金等収入金額	0								